東京東村山ロータリークラブ　国際ロータリー第2580地区

週報

国際ロータリーテーマ

ロータリーを
実践し
みんなに
豊かな人生を

Vol.47　第2308回例会（宮城県気仙沼の現状視察と親睦の旅）　2014.5.15～16

今年度会長テーマ　話と和で輪を広げ　ロータリーをもっと身近に

2013～14年度気仙沼温泉親睦旅行

他地区のロータリークラブと交流を深めるとともに、震災復興の現状を視察し、人生修行の研修をしましょう。

■日　に　ち：2014年5月15日（木）～16日（金）
■集合時間：5月15日（木）　午前6時00分　集合
　　午前6時15分　出発
　東村山駅東口（東京交通バス）
■行　　先：宮城県気仙沼
■宿　泊　先：気仙沼プラザホテル
■参　加　者：野村会長、石山幹事、相羽会員、
　樺澤会員ご夫妻、金子会員、
　小町会員ご夫妻、町田会員ご夫妻、
　村越会員、中條会員、中丸会員、
　野村（裕）会員ご夫妻、野崎会員、
　野澤会員ご夫妻、嶋田会員、
　隅屋会員ご夫妻、山本会員
　田中会員ご夫妻ご家族、事務局

■第1日目／5月15日（木）

6:00　東村山駅東口集合
6:15　出発→大宮駅
8:22　大宮駅発（東北新幹線はやぶさ101号）
10:08　一関駅着
12:00　気仙沼プラザホテル着
13:30　気仙沼南ＲＣ例会出席
　　同ホテル2F「飛天」
14:00　気仙沼市内視察
　|　　語り部の説明を聞きながら
16:00　（観光コンベンション協会によるガイド付）
16:30　南町紫市場ぶら歩き
　　仮設54店舗、元気に営業中！
17:00　ホテルチェックイン
19:00　親睦会
　|　　会場1F「鼎が浦（かなえがうら）」
21:00

■第2日目／5月16日（木）

6:00　（自由行動）気仙沼魚市場見学
　|　　※ホテルより徒歩15分です。運がよければ
　|　　活気ある市場見学ができますが、飲食・買
(7:00)　い物は出来ません。
6:45　朝食
8:00　チェックアウト　ホテル出発
8:30　陸前高田　奇跡の一本松周辺
9:40　猊鼻渓（けいびけい）舟下り
　|　　高さ50mを超す石灰岩の岸壁が約2km続く渓
11:30　谷をゆったり下ります。
12:00　中尊寺見学
　|　　世界遺産
14:00　「祈りの文化」を感じて･･･
14:15　毛越寺見学
15:00　一関へ移動
15:30　一関駅着
15:48　一関駅発（東北新幹線やまびこ52号）

■例会日／毎週木曜日　12:30～13:30
■例会場／八坂神社　社務所
〒189-0013　東京都東村山市栄町3-35-1

■クラブ管理委員会／田中　重義
■事務所／〒189-0013
東京都東村山市栄町3-5-1ハイツむさしの101
TEL　042-393-7500　　FAX　042-395-1166

17:58　大宮駅着
　　大宮駅発
20:00　東村山駅着　解散

気仙沼南ＲＣ　第2256回例会

■会場の模様

■開会点鐘
テーマの唱和：
気仙沼南ＲＣ
熊谷信雄会長

■ロータリーソング：奉仕の理想

■お客様紹介：
気仙沼南ＲＣ
尾形健副会長

◆東京東村山ＲＣ会長、幹事、会員、令夫人様（25名様）

■バナー交換：

■会食

■会長挨拶：
気仙沼南ＲＣ
熊谷信雄会長

■幹事報告：気仙沼南ＲＣ　尾形正昭幹事

■支援金贈呈：
東京東村山ＲＣ
野村高章会長

気仙沼南ＲＣ
熊谷信雄会長

■委員会報告：ローターアクト委員会
「ＲＡＣ年次総会について」

■お客様挨拶：

◆東京東村山ＲＣ
野村高章会長

気仙沼南ＲＣの皆様改めましてこんにちは　東京東村山ＲＣ会長の野村高章と申します。

今回は、我々東村山ロータリークラブの親睦旅行と決して忘れてはいけない東日本大震災の被災地を訪問して、新たに記憶に留めようという趣旨で、今回の親睦旅行は企画されました。

被災地をロータリアンとして、訪問するのは今回で2回目となります。実は私の家内が、岩手県一関市藤沢町の出身で、毎年夏にこちらに来ていましたが、流石に震災の年は家内の実家を訪ねることは出来ませんでした。義理の父によると震災当日は、家中のガラスが一瞬にして吹き飛びやっとの事で庭の楓の木にしがみついて、静まるまでの間暫く過ごしたそうです。古い農家だったので、釘を使わない建物だった為か、自宅は殆ど無傷でしたが、裏山が崩れて危険な時期もありましたが、今は元通りの生活が出来て一安心です。私の会社にもたまたま気仙沼出身の女性従業員が一人在籍していて、当時はかなり心配していました。彼女の実家は、川の近くにある2階建てのアパート形式の建物で、1階を賃貸住宅にして2階を住まいにしていたそうです。1階は何も無くなりフカヒレ等の流されてきた物が水の引いた後に残されハエと異臭にずいぶん悩まされたそうです。結

局全壊状態にして建て替えるとの事でした。その後ロータリーとして一度目の訪問は、2012年2年前の6月14・15日に福島県の猪苗代ＲＣを会員15名、奥様5名の20名で訪問しメイクアップしました。たまたま私のロータリー仲間で白河南ＲＣ所属パストガバナー補佐の協力で実現した親睦旅行でした。福島県の被害は、風評被害がかなりひどいとの事でした。そして、宿泊先の会津新甲子温泉「五峰荘」さんは、白河南のロータリアンで、旅館の建物にはヒビが入りかなり修繕をしたとのことでした。そして、風評被害の二重苦という状態で予約が殆ど見込めない状態でした。

また、去年の8月4日には、第50回インターアクト年次大会が東京の浅草ビューホテルで開催され、今日お見えの沢井さんにもお会いしてます。その後も二,三回お会いしているかと思います。当日は宮古水産高校インターアクトが製作した魚の缶詰を販売していたので、売上げに協力いたしました。でも私達は東京の地元に戻ってしまえば何の不自由も無く生活できることに改めて、無力感を覚えました。でも今日明日と気仙沼を訪れることができ震災の記憶を新たに認識出来ると信じています。以上私の挨拶とさせていただきます。有り難うございました。

◆東京東村山ＲＣ
石山敬幹事

気仙沼南ロータリークラブの皆さん、こんにちは。東京東村山ロータリークラブ幹事の石山　敬と申します。3年2か月前の東日本大震災にて被災された皆様にお見舞い申し上げるとともに、1日も早い完全復興をお祈りいたします。

本日は我々の訪問に際し、あたたかくお迎えいただきました気仙沼南ロータリークラブの会員の皆様に感謝いたします。熊谷会長さん尾形幹事さん本当にありがとうございます。

東村山～庭先や多摩湖、狭山茶どころ情けが暑い、東村山1丁目

この歌で有名な志村けんさん。本日「だいじょうぶだ饅頭」をお土産として持参しましたが、この会社の元社長さんと志村けんさんが同級生という事で、この名前の使用許可を得たものです。どうぞご賞味ください。

さて東村山市について少々、東村山駅は東京駅より通勤電車で小1時間、新宿駅より、30分程度の近郊の都市です。人口は15万8000人で、特にこれといって名物はありませんが、最近では東村山うどんを名物化しようということで、各所にうどん店があります。次に当クラブですが、在籍会員は30名で、最近では会員減少に頭を痛めております。今回は我々の親睦旅行の中で、気仙沼南クラブさんに突然訪問させていただきましたが、ロータリーの友情に免じてお許しいただき、こういう活動並びに、ご縁を得て会を活性化し、お互いのクラブが会員拡大並びに増強に励んでいけたらと思っております。本日はありがとうございました。

◆東京東村山ＲＣ
田中重義次年度幹事

こんにちは。東京東村山ＲＣクラブ管理委員長の田中と申します。よろしくお願いします。

気仙沼南ＲＣ様、この度は大勢で押しかけまして、ご負担をお掛けしたのではと、申し訳なく思うところもあります。貴クラブのご厚情、心より御礼申しあげます。

この度の企画は、当クラブの村越会員の発案に賛同し、野村裕夫会員に準備して頂きました。宮城県気仙沼の現状視察と親睦の旅は、貴クラブの力添えを頂き実現致しました。これを機会に末永く貴クラブと縁が深まることが出来ればこれ以上の喜びはありません。

二日前、サッカーワールドカップブラジル大会 日本代表選手の発表がありました。ザッケローニ監督のインタビューが強く心に残りました。「3.11東日本大震災、私も日本にいました。1000年に一度の大災害に心打たれました。選ばれた選手も痛みを共有し、東日本、日本国民のために頑張ってほしい」と。

3.11。東京でも大きな揺れが続きました。会社のテレビをすぐに付けました。大変な惨状に声をなくしました。危ない！津波がきている！早くにげて！と、テレビに向かって叫んでいました。大災害にあわれました皆様になんと声を掛けたらいいか分かりませんが、御聖訓には、「冬は必ず春となる　大悪おこれば大善きたる」とあります。皆様お一人お一人に幸多かれと祈らずにいられません。全日本国民が同じ気持ちだと思います。心一つにエールをお送りします。気仙沼南ＲＣの皆様のご多幸、ご健勝をお祈りし、御礼の言葉とさせて頂きます。本日はありがとうございました。

◆東京東村山ＲＣ
小町幸生パスト会長

この度は我クラブの要望を受け入れ例会に出席させて頂き感謝申し上げます。

私、職業は建築設計を業としています。あの日、2011年3月11日、隣町にある神社の社務所を大工さん達と調査に入っていました。築60年近い建物で水はけが悪く地盤沈下も見られ、柱の垂直を見るため計測器を設置して、内部の天井裏を調べている時、14:26分に不気味な大きい揺れを感じ、あまり長いので屋外で様子を見ていました。ニュースで宮城沖北部の震源でM8.4で津波が襲いかかって大被害が出ていると報じられていました。

計測器をみると3cm近く傾いていました。街も交通渋滞、電車も止まり、歩いて帰る人も多かったです。そして仕事柄被害状況を見ておかねばと思い、半年

後の10月に東北道にて石巻へ、港の市立病院は壊滅状態で人の気配を感じることなく、がれきを運搬するトラックに行きあうばっかりでした。
　女川町雄勝へ北上川の橋が壊れ川沿いを上流へ迂回し、南三陸ホテル観洋さんへ、高台にあったので被害は少なく、復旧支援工事関係者の宿泊として提供されていたようです。翌朝、部屋の窓から見た太平洋の海は穏やかで津波にあったとは信じられない光景でした。南三陸地域は街並が無くなり、鉄道も跡形なく流され震災本部の建物だけが当時を物語っていました。山の上に行政施設、商店が移転されてました。そして気仙沼のまちへ、当時の様子を移した大火災の映像が頭によぎって、港は壊滅状態でした。
　本日街に入り、住民の皆様のがんばりで復興して行く姿に敬意を表します。

■スマイルボックス：長根孝ＳＢ委員長

■出席報告：吉田晃祐出席委員長

■閉会点鐘：
気仙沼南ＲＣ
熊谷信雄会長

■出席報告

在籍会員数	出　席	免　除	欠　席	出席率
30	17	0	10	62.96

■前々回メークアップ修正後前々会欠席：3名
■前々回出席率メークアップ修正後：88.89％
■前々会メークアップ者：
赤木会員：理事会
石山会員：東京福生中央ＲＣ
中條会員：地区研修協議会
野澤会員：東京練馬西ＲＣ

■第1回 臨時理事・役員会

2014年4月15日（木）
於　名古屋行バス車中にて　11:30～11:40

【議　　題】
1.5月度（第11回）理事・役員会の日程変更について
　石山幹事より、5月の理事・役員会の日程は本来なら5月7日ですが、8日・9日と次年度の炉辺会合があります。皆さんお忙しいと思いますので5月8日の例会日に八坂神社会議室で例会の始まる前11時30分より開催いたします。
→承認されました。

■第2回 臨時理事・役員会

2014年5月15日（木）
於　大宮行バス車中にて　7:00～7:15

【議　　題】
1.気仙沼南ロータリークラブ訪問に際し支援金の用意について
　野村会長より、気仙沼南ＲＣ訪問に際し、震災支援金100000円を用意するにあたり参加の皆さんから寄付を募り、不足分75000円程度を特別会費より拠出したいとの要請がありました。
→承認されました。

■26年4月出席表

	氏　　名	3	10	17	24		
名	細渕　一男						
1	相羽　　正	○	○	△	○		100
2	赤木　盛一	△	△	△	△		100
3	飯田　能士	○	△	△			75
4	石山　　敬	○	○	△	△		100
5	樺澤　　襄	○	○	○	○		100
6	金子　哲男	○	○	○	○		100
7	北久保隆一	○	○	○	○		100
8	小町　幸生	○	○	○	○		100
9	村田　秀雄				○		25
10	中條　基成	○	△	○	△		100
11	中丸　繁男	○	○	△	○		100
12	西河　博史	○	○	○	○		100
13	野村　高章	○	○	○	○		100
14	野村　裕夫	○	○	○	○		100
15	野崎　一重	○	○	○	○		100
16	野澤　秀夫	△	○	△	△		100
17	荻野　　昇		○	○			50
18	嶋田　憲三	○	○	○	○		100
19	清水　啓量		○		○		50
20	田中　重義	○	○	△	○		100
21	當麻　　誠	○	○	△	○		100
22	戸澤　　忠	○	○	△	○		100
23	漆原　次男						0
24	山本　智治	○	○	△	○		100
公式平均		84.62	92.59	88.46	88.89		88.64
出席規定適用免除者							
1	隅屋　宜一	○	○		○		
2	五十嵐光利						
3	神崎　　武						
4	村越　政光	○	○	○	○		100
5	町田　清二		○	○			
6	目時　俊一				○		

名：名誉会員　　○：出席　　△：メークアップ